

4. WEB会議システムへの接続

事例4-1. 中国国内複数のオフィスと日本本社とのWEB会議「Teams」の安定接続

【導入プラン】: IX-NET for TV-Conference「Teams」

- ・縁通が提供するIX-Router Mini を利用
- ・縁通が提供するUSBスティックタイプの小型ルーターも利用

【業種】: 鉄鋼製品商社

- ・従業員数: 約9,000名
- ・利用拠点: 中国国内数拠点

◆ IX-NET 導入の背景

中国国内の複数事務所(7カ所)において、日本との国際WEB会議にマイクロソフト社の「Teams」利用を開始したが、音声・映像の乱れや、共有資料の画面表示が遅くて説明にタイムラグが生じたり、発言内容の再確認などに余計な時間を取られ、スムーズな会議運営ができない事態が頻発した。

上述の事象の頻発により、定刻でのWEB会議開催はままならず、また、会議の開催時間も常に長いものとなっていた。日本側/中国側のITメンバーも会議準備に多くの時間を費やし、会議中も待機で拘束されて負荷が高まっていた。

◆IX-NET が選ばれた理由

1. コスト:

WEB会議専用のお得なプランがあり、7拠点のトータルコストを想定予算内に収めることができた。

2. 環境構築の簡易性:

導入手順としては特別な設定作業は不要で簡単だった。

(※機器は利用する側のLAN接続要件(DHCP/固定IP形式など)に合わせた設定を実装済)

① 「Teams」専用に設定された縁通の専用 IX-Router Miniを各拠点に郵送

② 各拠点では、受け取った専用IX-Router Mini をWEB会議専用端末に接続するだけで利用開始

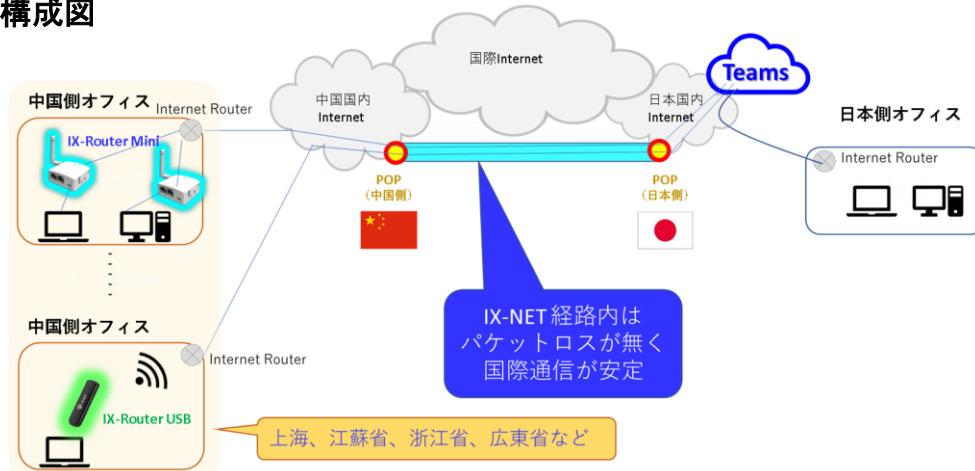
3. 通信品質の事前確認:

契約を前提に、1週間の事前検証を実施して「Teams」利用に十分な通信品質であることが立証できた。

◆導入の効果

IX-NET導入前の諸問題(事前の準備作業、定刻通りの会議開催が難しい、会議開催中の音声・映の途切れ、共有資料の表示遅延、会議中の技術者の待機など)は、このIX-NETサービスの採用によりすべて解決された。(複数拠点の多元参加会議においても快適なWEB会議が出来ておりその効果を実感している)。

◆ システム構成図



※この事例と関連する他の事例

事例3-1. 中国国内からファイル共有クラウドサービス「box」への安定接続

事例4-2. 中国オフィスと日本本社とのWEB会議「ZOOM」の安定接続